

働くスタッフをサポートする充実の福利厚生



院内保育園

24時間体制の院内保育園は、スタッフは利用が無料。園では遠足や発表会などの行事もあり、子供の日々の成長を感じながら安心して働くことができます。



職員寮

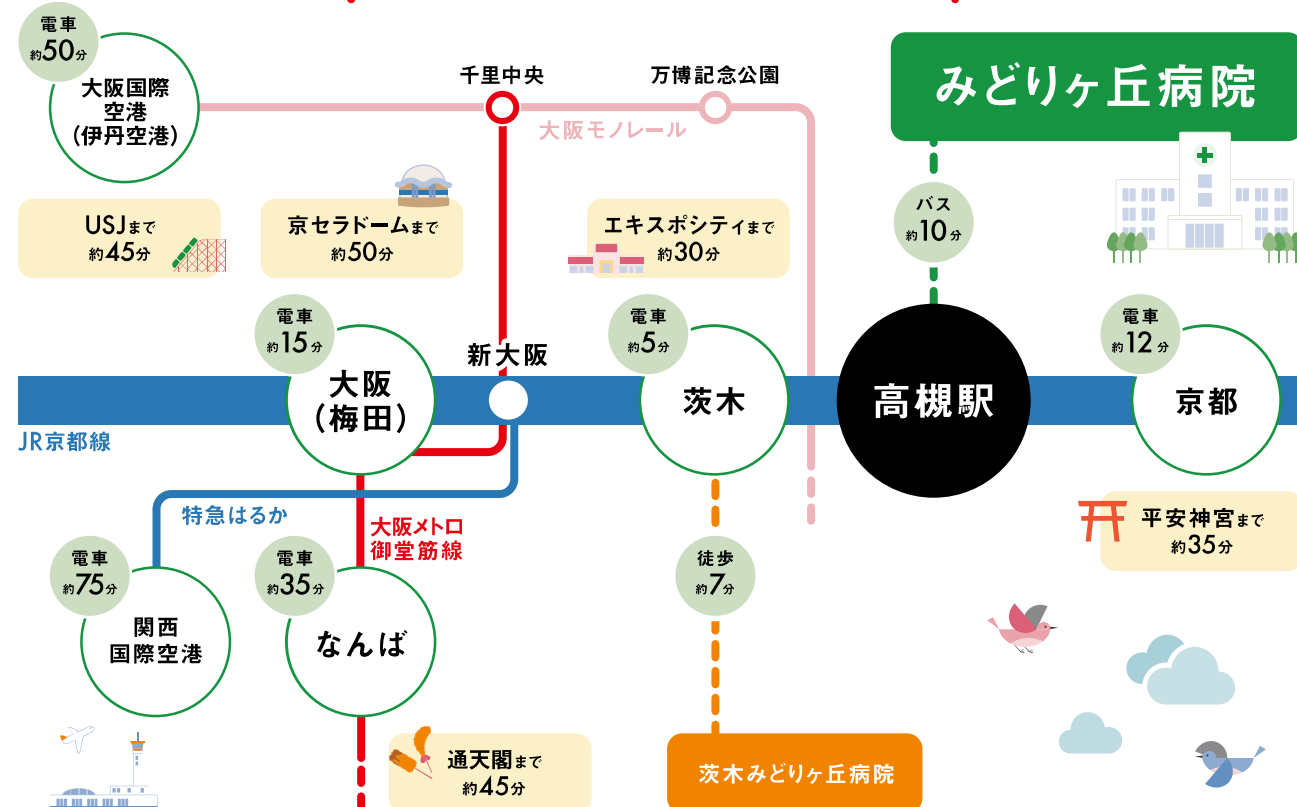
病院から歩いて5分前後のところに3つの寮を完備。寮費は水道・光熱費込みで19,000円～24,000円とお財布にやさしく、充実したプライベートを送ることができます。



会員制リゾートホテル (エクシブ)

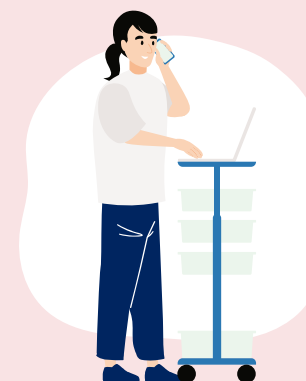
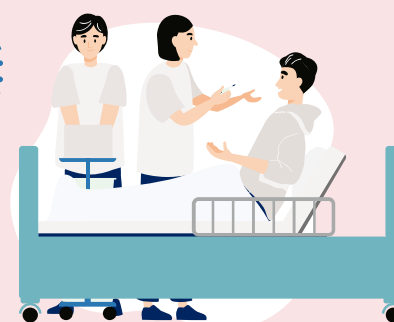
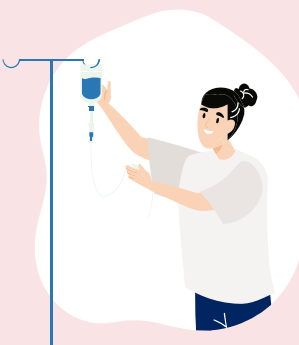
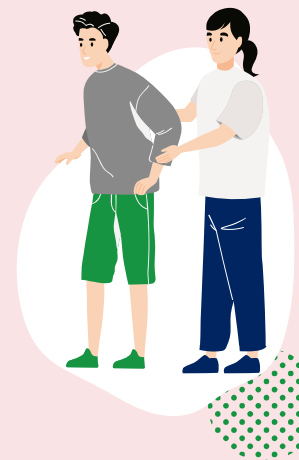
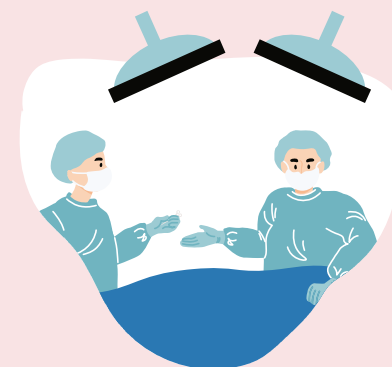
全国にあるリゾートホテルにお得な価格で宿泊することができます。友達や家族と贅沢なホテルで英気を養い、仕事への活力につなげてください。

高槻から出かけMAP



みどりヶ丘病院

看護部パンフレット



INFORMATION インフォメーション

病院情報

社会医療法人祐生会 みどりヶ丘病院
〒569-1121
大阪府高槻市真上町3丁目13-1
TEL: 072-681-5717 (代表)
<https://www.midorigaoka.hospital/>

病院WEBサイト



採用に関するお問い合わせ

社会医療法人祐生会 本部 人事課
〒569-1127
大阪府高槻市西真上1丁目36-8 ソレイユ西真上3F
TEL: 072-681-5792 (月～金 8:30～16:45)
MAIL: recruit314@midorigaoka.or.jp

看護部採用サイト



MIDORIGAOKA
Magazine

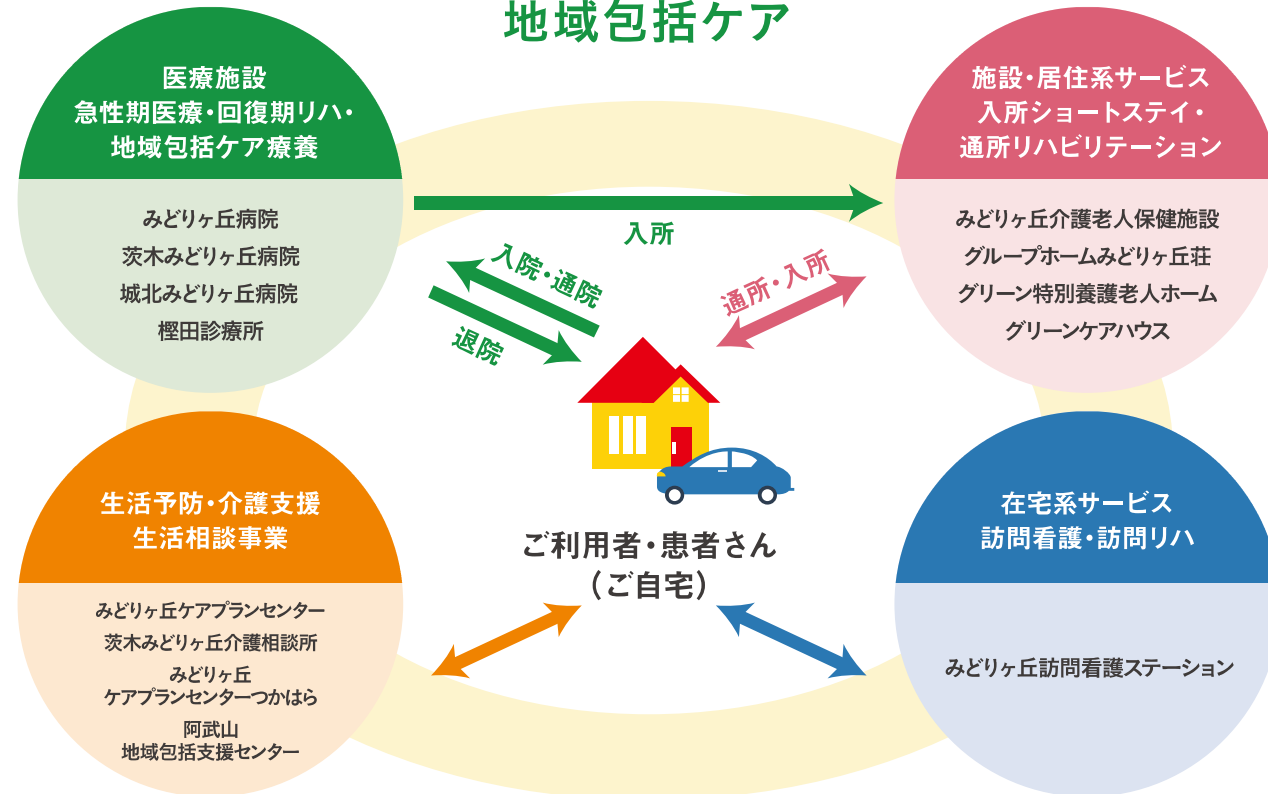
病院理念

私たちは真心の医療と福祉を通じて地域の人々に貢献します

看護部理念

私たちは患者さん中心の心のこもった看護を提供し、選ばれる病院づくりに努めます

地域包括ケア



看護部長メッセージ

温かく患者さんに寄り添い、心のこもった看護をめざして

看護部長 高林 雅子 TAKABAYASHI MASAKO

当法人は「真心の医療と福祉を通じて地域の人々に貢献する」という病院理念のもと、地域の方々が安心して暮らせるよう、日々看護の提供に努めております。

看護部は、一人ひとりの職員を大切に、人材育成に力を入れております。

組織は動く人によって変わります。人材が「人財」となり、活気あふれる組織に成長し、温かく患者さんに寄り添い、心のこもった看護が提供できる看護師となるよう人財を育成しています。キャリアラダーを軸に、各職員のレベルに合わせながら院内教育を行っております。

また、専門職として自己研鑽ができるよう院外研修参加支援や、認定看護師・専門看護師になるための奨学生制度も整っています。

あなたのやりたい看護、そして活躍する場がここにあります。ぜひ私たちと一緒に楽しく働きましょう。



新人看護師の声

患者さんの声に耳を傾け、応えたい 上田 瑠風 UEDA RU

配属された当初は緊張でいっぱいでしたが、病棟にも慣れてきて看護師として働く実感が湧いてきました。先輩看護師はいつも気にかけて声掛けをしてくるので、温かい環境であると感じています。学生時代はできることが限られ患者さんと深く関わる機会がありませんでしたが、看護師となりケアや処置などができるようになり、患者さんから感謝の言葉を頂くことも増えました。

できることが増えた分、時間に追われ患者さんと関わる時間が短くなってしまうことがあります。しかし、その都度患者さんと接する時間を大切に、患者さんが訴えることに耳を傾け、応えられるようにがんばってまいります。



みどりヶ丘病院 看護師の1日

TIME SCHEDULE

タイムスケジュール



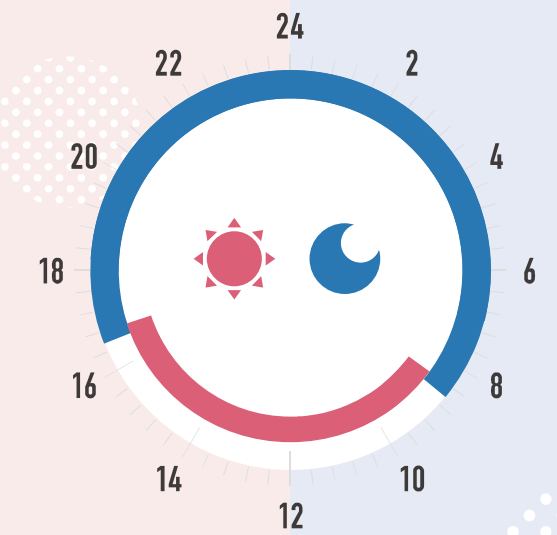
日勤

8:30 朝礼
9:00 シーツ交換・環境整備
10:00 バイタルサインチェック・看護ケア など
12:00 配薬・配膳・食事介助
12:30 昼休憩
13:30 昼礼 午後からの業務内容の確認
13:40 カンファレンス
14:00 バイタルサインチェック・看護ケア など
16:00 看護記録・報告
16:30 終礼・夜勤者へ申し送り
16:45 勤務終了



夜勤

16:30 日勤終礼
17:00 バイタルサインチェック・看護ケア など
18:00 配薬・配膳・食事介助
19:00 患者ラウンド・看護記録 など
21:00 夜休憩 (交代で休憩 食事・仮眠)
3:00 巡視
6:00 バイタルサインチェック・看護ケア など
7:00 看護記録・報告
8:00 配薬・配膳・食事介助
8:30 朝礼・日勤者へ申し送り
8:45 勤務終了



PICK UP

日勤



夜勤



ワークライフバランスを大切に!

日勤と夜勤の制服の色を変えて「見える化」することで、日中・夜間の担当者を明確にしています。本人の定時終了への意識を高めるとともに、周囲の人は勤務終了が近い人には新たな仕事を声掛けしないなどの配慮ができ、残業時間を減らすことでワークライフバランスを大事にしています。

新人教育

教育目的

すべての看護職員が組織の中で、役割と責任を持って業務を遂行し、専門職として能力向上を図り看護の質的向上を目的に人材を育成する

支援と指導体制



教育担当者

新人看護師さんは新社会人として配属部署で多くの経験をしていきますが、新しい環境で緊張や戸惑うことも多くあると思います。教育担当者として、**皆さんと共に学び、考え、そして辛い時も一緒に悩みながらがんばるように、しっかりサポート**します。実地指導者と意見交換をしながら、一人一人の成長に合わせた指導計画を立て教育を行います。そして「人と人とのつながり」を大切にしながら、**スタッフ全員で皆さんを育成するという体制**を整えています。患者さんへの思いやりの気持ちを忘れず、それぞれの看護観を大切にしながら一緒にがんばりましょう。



教育担当者とは

新人看護職員研修責任者や所属長と連携しながら、新人看護師の教育を進めていきます。臨床において、新人看護師や実地指導者へ業務に関するアドバイスや個々の相談・指導を行います。

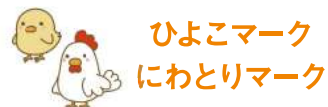
実地指導者

今年度、実地指導者となり、初めて新人指導を担当しています。不安なことやわからないことを、**皆さんに一番近い存在としてサポート**していきます。少しずつ焦らず成長できるように、**知識・技術の習得や振り返り、勉強会の開催など、皆さんに寄り添い不安なく働けるよう支援**していきます。私自身も初心にもどり、皆さんがいつでも声をかけやすい先輩看護師となれるよう、一緒に学び成長していきたいです。検査や手術、緊急入院なども多く忙しい毎日ですが、忙しい時こそ笑顔で患者さんに接することができる優しい看護師になれるよう一緒にがんばりましょう。



実地指導者とは

新人看護師個々に臨床での直接指導や部署での研修、業務に関する相談やアドバイスをします。いちばん身近な指導者として、技術面だけでなく、悩みや不安の相談などメンタル面も含めてサポートします。



ひよこマーク にわとりマーク

看護師1年目は、新人さんの目印に名札にひよこマークをつけます。わからないことは何を聞いてもOK！他職種や患者さんも含めて、病院全体であなたをサポートします。

先輩看護師をはじめ、**部署の先輩看護師全員で**日々の指導を行います！



eラーニングで学習

自分のレベルに合わせた学習を好きな時にできる
インターネット学習

学習機会として「学研メディカルサポート」を導入。押さえておきたい看護技術を手順書や映像で細かく学べ、理解度をテストで確認できるので、自分のレベルに合わせた学習を好きな時に行うことができます。



院外研修の充実

他院の新人看護師と学ぶ機会を通じて、
病院の垣根を超えた交流

他施設合同研修として、「BLS」「体験談からのリフレクション」研修などに参加します。(近年は近隣の大学にて受講)また、スキルアップのため看護協会の研修など院外研修へ参加し、個々の学ぶ機会を提供します。

年間
スケジュール

YEARLY SCHEDULE

毎月：月間目標の立案・評価

4月

入職式

- 新人看護師オリエンテーション
- 新入職者集合研修
- 部署配属



10月

- 集合研修
(ACLS・人工呼吸器の取り扱い・
気管内挿管の介助)

・入職6か月評価
・指導者との面談

・法人グループ学会

11月

- 集合研修(退院支援)



12月

- 集合研修(高齢者倫理)



1月

・入職12か月評価
・指導者との面談

2月

- 1年間の振り返り
- 評価内容の振り返り
- 2年目に向けての課題抽出

3月

5月

- 他施設合同研修
(グリーンケア・BLS)

・入職1か月評価
・指導者との面談

6月

- 集合研修(褥瘡ケア)
- 他施設合同研修
(体験からの学び)
- 夜勤業務開始

・法人グループ学会
・新人歓迎会

7月

- 集合研修(医療安全)
- 他施設合同研修(倫理)

・入職3か月評価
・指導者との面談

8月

- 集合研修(感染対策)
- 他施設合同研修
(ストレスと上手につき合おう)



9月

- リフレッシュ研修
(ストレスマネジメント)

メンタルヘルスケア



ストレスなどに対するセルフコントロールの方法を学び、心身の健康を維持できるよう支援します。メンタルヘルスケアとして、不調を感じた時に公認心理師に相談できるカウンセリング室もあり、皆さんがイキイキと働けるようサポートします。



2年目以降の研修

1年目研修

2年目研修

自主的に考えるプロセスを学びながら、問題解決能力を高めます。

リーダーシップ

3年目研修

看護展開の学習事例をととして、看護の在り方についても学びます。

5年目研修

自分の現在の課題を考え、看護師としての夢や成長を模索します。

管理者研修

時代のニーズに広く対応できるテーマで、看護管理を学びます。

キャリア開発

看護師の人材育成

理念を実践する能力の獲得

個々の看護職のキャリア発達

働き続けられる支援

- 院内保育園の併設
- 多様な働き方・子育て支援・介護休暇等

多様な領域から 選択できる職場環境

- 急性期・慢性期・訪問看護・老健施設等
- さまざまな看護経験ができるフィールド

ともに学び、 ともに育つ看護師育成

- 看護師養成臨床実習受入

ワークライフ バランス

スケール メリット

次世代 育成

キャリア 開発

教育 体制

地域医療に貢献する 臨床実践能力の育成

- 専門資格の取得支援

病院機能に応じた教育

- 新人看護職員研修の企画と運営
- 院内研修、OJT OFF-JT
- 院外研修への参加
- クリニカルラダー制度の導入

自己能力開発

- 人事考課制度

より高度な看護実践者の育成

- 各専門分野の認定看護師資格の取得

質の高い看護実践組織を 創造できる看護管理者の育成

- 認定看護管理者教育課程の受講
- 看護管理者研修の受講

個人教育ファイル

皆さんが新人看護師として入職した時から積みあがっていくキャリアを「個人教育ファイル」としてまとめていきます。
院内研修や院外研修、勉強会など多くの学ぶ機会への参加記録を残していくことで、自身の振り返りやキャリア形成へと役立てていきます。

多職種合同による相互学習や研究発表会など、
看護部内だけに留まらずスキルアップできる機会がたくさんあります。

多職種合同に
よる研修

スペシャリスト
(認定看護師) に学ぶ

外部研修

看護研究
発表会

祐生会
グループ学会

認定看護師

当院では11名の認定看護師が、各専門分野の能力を発揮し活躍しています。

- 認定看護管理者 2名
- 救急看護認定看護師 2名
- 訪問看護認定看護師 1名
- 感染管理認定看護師 2名
- 糖尿病看護認定看護師 1名
- 慢性心不全看護認定看護師 1名
- 手術看護認定看護師 1名
- 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 1名

キャリアアップ 支援体制

認定看護師へのキャリアアップを目指す看護師に対し、**働きながら認定取得に必要な教育課程に通える**
よう最大限の支援をしています。学校に行っている間は出張扱いにする、学費を奨学金という形で援助する※
など、**頑張りたい人を応援するサポート体制が整っています。**

※奨学金制度利用には規定があります。

手術看護認定看護師

山下 祐一 YAMASHITA YUICHI



手術室配属10年目に、自己の看護実践が
根拠に基づいて行われているのか疑問を
感じ、認定看護師を目指す事にしました。
認定看護師の資格取得は容易ではありません
でしたが、病院や家族のサポートを受けて、

なんとか資格取得をすることができました。資格取得後は、様々な看護
の場面において、根拠に基づいた看護を提供することができるよう
になり、手術看護技術を実践する場面においては一つ一つの手技を考えて
行うようになりました。資格取得前の術前訪問では、同じような説明
しか出来ていませんでしたが、資格取得後は患者さんを多角的な視点で
見られるようになり、より具体的に患者一人一人に合った説明が出来る
ようになりました。学生のみなさん今は看護師の資格を取得するのに
精一杯だと思いますが、病棟看護を学んだらぜひ手術看護の分野も
学習してみましょう。一緒に働けることを楽しみにしています。

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

長友 聡美 NAGATOMO SATOMI



ももとは整形外科と循環器科の病棟に
いましたが、脳神経外科に異動したことが
きっかけで、この資格を取得しました。
資格取得後は、患者さんに対して具体的に
説明ができるようになりました。以前は

患者さんからの質問に対して教科書に載っているような通り一遍等
な回答しかできなかったのですが、今は「こんな患者さんはこうだっ
たよ」とか「似たような患者さんはこんな感じだったよ」と具体的に
言えるようになったので、患者さんの安心につながっていらいたいな
と思います。
資格を取る上で一番ネックなのはお金のことだと思いますが、みど
りヶ丘病院はそういった面のフォローをしてくれますし、勤務につい
ても融通を利かせてくれてとても理解があると思います。資格取得を
目指す方におすすめです。

救急看護認定看護師

林 直美 HAYASHI NAOMI



20年近く救急外来のある病院で働いてき
て、一時救急処置、二次救急処置のインス
トラクターの資格を持っています。同僚の認
定看護師に刺激を受け、私も認定資格を
取得しました。

救急看護の学校で学んだことにより、観察や急変に気付く視点が養
われました。今まで経験と勘でやってきた部分を根拠づけて診るこ
とが出来ようになったことは仕事に活きています。また、家族看護を
学んだことにより家族さんへの声掛けも意識して行えるようになり
ました。スタッフ間でも、私が資格を持っていることで色々な質問をし
てくれ、私も答えられるようになったのはとてもいいことです。
救急看護は、向き不向きというよりやる気があるかどうかの方が重要
だと思います。習得に自信がなく不安があっても、やる気さえあれば、
先輩たちがきちんと指導し、長い目で見て引っ張り上げてくれると思
いますよ。

慢性心不全看護認定看護師

井本 美由紀 IMOTO MIYUKI



循環器病棟で勤務し、退院される患者さん
に塩分や水分の制限、運動習慣について
の指導を行ってきました。高齢の患者さん
が食事や習慣を変えるのは難しく、今まで
通りの生活を続け増悪して入退院を繰り返

返されるところを見て、何か指導のきっかけを掴みたいと思い資格
取得を決めました。生活指導を論理的に学ぶと、患者さんへの声掛
けも変わり、患者さんがどうしたいと思っているのかに意識が向くよ
うになりました。今後は院内に向けても認定看護師として発信し、患
者さんについて一緒に考えていきたいと思っています。現在、多職種混合
のハートチームを立ち上げるために活動を行っています。
認定資格の学校に通う間、給与の保証はもちろん、書籍の購入や交
通費まで支援して頂けてとても助かりました。こうしたサポートの中で
様々な分野の認定看護師が揃い、看護部のレベルアップに繋がれば
嬉しいですね。



部署紹介

DEPARTMENT INTRODUCTION



地域医療支援病院

看護体制

一般病棟 7:1 ICU 2:1
回復期リハビリテーション病棟 13:1

職員数

全体で約800名(うち看護師数265名)

看護方式

固定チームナーシング

勤務体制

2交代制
日勤 8:30~16:45 60分休憩
夜勤 16:30~8:45 90分休憩

診療病床数

急性期病棟 A2・B3・B4・D1階病棟:178床、ICU:4床
回復期リハビリテーション病棟 A3・A5階病棟:106床
地域包括ケア病棟 A4階病棟:41床

救急体制

二次救急指定病院
※救急搬送数 年間約4,000件

診療科

内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、外科、消化器外科、
整形外科、脳神経外科、脳神経内科、小児科、眼科、耳鼻咽喉科、
リハビリテーション科、リウマチ科、放射線科、麻酔科、皮膚科、
泌尿器科



A4階病棟 (地域包括ケア病棟)

地域包括ケア病棟とは急性期治療を終了し、すぐに在宅や施設へ退院するには不安のある患者さんや在宅・施設療養中から緊急入院した患者さんに対して、在宅復帰に向けて診療・看護・リハビリテーションを行うことを目的とした病棟です。また、在宅介護をする中で一時的にご家族の休息を目的としたレスパイト入院にも対応しています。できるだけ長く住み慣れた地域で暮らせることを目標に、多職種と連携し安心できる退院支援を行います。

A3階病棟・A5階病棟 (回復期リハビリテーション病棟)

回復期リハビリテーション病棟では、急性期治療を終えた患者さんがリハビリテーションを集中的に行い社会・在宅復帰を目指します。またリハビリ訓練だけではなく、起床時から就寝時の間の食事や着替え、歯磨きや整容、排泄など日常的な動作を含めた生活そのものをリハビリと捉えて患者さんをサポートしています。新棟開設に伴い、多職種との連携をより一層密に行い、患者さんやご家族の思いを大切にしていきます。

A2階病棟 (脳卒中センター・循環器病棟)

脳卒中・循環器の急性期の病棟です。ICUに隣接しており、高度医療治療後の重症患者をはじめ、脳・心臓のカテーテル治療や外科的手術の術後管理も行い幅広い知識を得ることができます。突然の発症で身体機能を失い不安を抱えた患者、家族を支えるため多職種カンファレンスを行い早期から退院支援に介入し、合併症や二次障害を予防するケアを行っています。忙しい中でも質の良い看護が提供できるよう、定期的に勉強会を行っています。

D1階病棟 (個室病棟)

D館1階病棟は、救急搬送された患者さんの専科を問わず緊急入院を担う病棟であり、入院による戸惑いや不安が少しでも軽減できるようチームで入院後のサポートや早期に社会復帰ができるように支援しています。また、感染病床は、感染症の緊急入院でも万全の感染対策が実施できるよう、疾患に対する勉強会や感染防止対策の研修を日頃より積極的に取り組み知識技術の向上に努めています。

B3階病棟 (整形外科・泌尿器科病棟)

主な疾患は外傷による骨折・関節疾患(股関節・膝関節)・脊椎疾患等の整形外科、泌尿器科の急性期病棟で、手術・化学療法を主にを行っています。痛みや不安を抱える患者さんが安心・安全に入院生活が送れるように、手術前から多職種でチーム医療を推進し、早期リハビリテーションの介入や患者個々に応じた退院支援に努めています。

B4階病棟 (消化器内科・外科、総合内科病棟)

周期期における看護や、特殊内視鏡検査前後の看護を行っています。がんの告知を受けた患者さんや、化学療法中の患者さんに対する心理的ケアにも努めています。慢性心不全や糖尿病の患者さんに対し、パンフレットを用いて生活に寄り添った指導を心がけています。スタッフ同士の意見交換も活発に行っており、皆で働きやすい環境作りに努めています。

ICU

ICUは、様々な監視モニターや点滴ライン、人工呼吸器などの機械類に囲まれた特殊な環境です。緊急入院や一般病棟で重症管理が必要となった患者さん、また手術後に高度な全身管理を必要とされる患者さんが入室しています。ベッド数は4床で2対1の看護体制で24時間、集中的な治療を行っており、患者、家族の思いに寄り添い、理解度を確認しながら必要なケアの提供も行っています。

外来

外来は、総合内科、整形外科、脳卒中センターなど多くの診療に対応しています。二次救急病院として特に高度な医療を必要とする脳卒中や外傷・骨折、虚血性心疾患など、月に約300件以上救急の受入をしています。内視鏡アンギオ部門では、いつでも緊急処置ができる体制があり、外来で働く看護師は非常に多岐に渡る技術を習得することができます。

手術室

新棟開設により手術室が新しくなり、最新の設備を整え、医療安全を第一に専門的知識と技術を提供しています。整形外科・脊椎外科・脳外科・外科・泌尿器科・眼科・形成外科・皮膚科・循環器内科の手術を行っており、いつでも二次救急病院として緊急手術が行えるような体制をとっています。また、術前術後訪問を通して患者さんの気持ちに寄り添えるような関わりを大切にしています。

訪問看護ステーション

訪問看護ステーションは、病気が障がいがあっても「生き生きと住み慣れた我が家で暮らしたい」を支えています。在宅で利用者さんや家族が笑顔で過ごせるよう、体調管理やリハビリ、医療的ケアや日常生活への援助を行っています。また自宅で最期を迎えたいという思いを叶えるために看取りケアや認知症の利用者さんに対するケアにも力を入れています。



STAFF INTERVIEW

スタッフインタビュー

病院を支えてくれるスタッフにインタビュー！
多種多様な働き方を覗いてみましょう。

STAFF 01



PROFILE

産休育休を経験して働いています。

Q 産休、育休後でも働きやすいですか？

自分と同じママさんスタッフがたくさんいるので、お互いに力を合わせて働けます。また、保育園などサポート体制がしっかりしていて病院全体として「育児しながら働く」生活スタイルに対して理解があります。業務と育児で忙しい毎日ですがとても働きやすいです。

MESSAGE

不安な部分もあると思いますが、まずは思い切って踏み出してください。産休や育休から復帰するという経験は必ず「強み」になると私は考えています。

STAFF 02



PROFILE

新人教育の実地指導者です。

Q キャリアステップはどうですか？

同じ部署内でロールモデルの先輩がいるので、自分が目指していくこれからの道筋をすぐ近くで明確に感じ、見ることが出来ます。自分自身も計画的に目標設定して日々の業務に取り組み、キャリアアップを目指していきたいです。

MESSAGE

若いスタッフが多いので病院としてフレッシュな雰囲気があります。自分の考えている事にも耳を傾けてもらいやすいので、先輩と後輩の人間関係が良く、とても風通しの良い病院です。

STAFF 03

Q 中途採用は不安はなかったですか？

年齢層が幅広く中途採用のスタッフが多数いるので、中途採用スタッフに対しての指導に安心感のある病院だと思います。働き始める頃は不安も多かったですが、何でも相談することができ風通しが良く馴染みやすい環境です。

MESSAGE

柔軟性がとても強いので、この病院のやり方を押し付けられるのではなく、今までの自分のやり方や考えなどもきちんと受け入れてもらえてとても働きやすい病院だと思います。



PROFILE

介護施設での看護スタッフから転職しました。

STAFF 04

Q 急性期病棟とは違う回復期病棟の魅力は？

患者さん一人一人と接することができるのが魅力です。患者さんやご家族と一緒に退院に向けての目標や方針を考え、支援し、リハビリを行い、患者さんが元気になっていける姿を見ることが回復期病棟の大きな魅力だと思います。

MESSAGE

回復期病棟は特に患者さん個人個人に合わせた看護を行う必要があり、迷うことやわからないことも多くありますが、先輩に何でも相談しやすいので、安心して働くことができます。



PROFILE

回復期病棟に所属しています。

STAFF 05

Q 手術室ならではの魅力はなんですか？

手術室では色々な疾患を幅広く学ぶことができます。多くの知識が必要にはなりませんが、難しい手術に関わることや最新の手術機械にふれられるなど多種多様な経験をできるのは、手術室ならではの魅力だと思います。

MESSAGE

チームプレイがとても重要なので、スタッフ全員仲が良いです。少人数の部署ということもあり、お互いが一人一人の個性や性格をきちんと理解して受け入れることを心がけています。



PROFILE

手術室に所属しています。

STAFF 06



PROFILE

看護師の資格取得のために学校に通いながら勤務していました。

Q 学校と勤務は両立は大変でしたか？

学校に行きながら働く毎日はとてもハードでしたが、それを考慮して、しっかりとサポートしてもらえました。学校の状況で勤務時間の調整など細かく気にかけてもらったことで、資格の勉強と業務の両立ができたように思います。

MESSAGE

学校と勤務を両立するために不安なこともしっかり話を聞いてくれたり、部署みんなで支えてもらえるところがとても魅力的です。

STAFF 08



夫

妻

PROFILE

リハビリテーションの部署に所属しています。

Q 一言でみどりヶ丘病院の魅力は？

人間関係が一番の魅力だと思います。他のスタッフもそう感じているとよく耳にします。助け合いができ、一人で抱え込むのではなく皆でトラブルにならないようにと一様に頑張っていくことが、働きやすさに繋がっているのではないのでしょうか。

MESSAGE

病院に院内付属の保育園が隣接しているため、夫婦で常勤のまま働くことができます。保育園には病児保育もあり、ママさんスタッフも多く病院のサポートもしっかりしているので、安心して働いています。

PROFILE

結婚後も常勤でみどりヶ丘病院で働いています。

STAFF 07

Q 急性期病棟を選んだ理由はなんですか？

学生時代みどりヶ丘病院に実習に来た時に手術を受けられる患者さんに関わり、手術前の精神的なフォローから手術後退院されるまで数日間ですが、とても変化が大きいところに魅力を感じました。短い期間の中でいかに患者さんを観察して対応できるのかを考えるのが自分には合っていると感じました。

MESSAGE

チームプレイを心がけていて、助け合いの精神が溢れている病院です。忙しい業務をみんなで頑張ろうという思いでとてもアットホームは雰囲気なもの、この病院の魅力だと思います。



PROFILE

急性期病棟に所属しています。

Q みどりヶ丘病院のリハ部の特色は？

急性期病棟から回復期リハビリ病棟、在宅など幅広いリハビリを経験できるところが、他にない魅力だと思います。また、連携する大学病院があるので、最新のロボットを扱えるところもリハビリテーション部の特色です。

MESSAGE

リハビリの業界は若手が多い印象ですが、みどりヶ丘病院はベテランのスタッフも多く経験豊富なスタッフの近くで学びながら働くことができるので、成長できる環境です。

Q&A よくあるご質問にスタッフがお答えします！

Q1 希望の日に休みを取ることはできますか？

週休2日制で、休みの希望を出すこともできます。当院の看護部の有給取得率は86%（2023年度）。多くのスタッフがうまく休みと有給を利用して仕事とプライベートを両立させています。

Q2 希望の病棟で勤務することはできますか？

入職時に希望を確認した上で、個人の適性を考慮し配属先を決定します。出来る限り希望に添う部署への配置を行いますが、もし希望とは異なった場合も、経験を積むことにより配置転換の希望を出すことができます。

Q3 男性看護師はいますか？

男性看護師は、現在22名在籍しています。（2023年）力仕事や医療機器関係で頼りにされることが多いですが、性別関係なく、専門性やコミュニケーション能力の高さなど各々の持つ強みを活かしながら働いています。

Q4 みどりヶ丘病院看護部の良いところを教えてください。

先輩後輩の仲が良いところです。スタッフ間のチームワークが良く、大変な時でも声を掛け合って乗り切っています。雰囲気が良いからこそ、長く働き続けられることが、病院の魅力です。